

事業番号	10 04 04	事業改善シート (令和元年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	信州の豊かな森林づくり推進事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課	
		実施期間	S41 ~	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	労働生産性					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 県内民有林66万1千haのうち、公的に管理する森林18万4千ha、里山として管理する森林6万8千ha、林業振興に取り組む森林12万4千haについて、計画的な森林整備(間伐等)に努めている。 [H30年度 間伐見込み 9,300ha] 本格的な主伐期を迎え、今後は再造林面積の増加が見込まれる。 171ha/年(H27)→600ha/年(H34) 既存採種園を更新するなど安定して優良な種子を採取し、苗木を供給できるよう努めている。 [H30需給量見込み 100万本] 森林の有する多面的機能等への理解を深め、森林を守り育てる県民意識の醸成に努めている。 [H30年度戸隠森林植物園・森林学習館利用者アンケート 理解役立ち度 90%] 林業公社への貸付金について、公社が行った平成24年度の長期収支予測では、令和58年度末の累積の公社損益107億円が県に返済できなくなる恐れがあるため、「経営改革プラン」に基づく経営改革を推進し、県民負担を軽減するための取組を進めている。 	令和元年度 補正後額	6,731,512 千円
		職員数	20.10 人

目指す姿	<p>計画的かつ適切な森林整備を推進することで、森林の有する多面的機能(県土保全、水源涵養、地球温暖化防止、林産物の供給等)の増進を図るとともに、防災・減災及び多面的な森林資源の利活用を図るため地域ぐるみで里山林等の整備を進め、森林を健全な姿で次の世代に引き継ぐ社会を目指す。また、森林資源の利用とともに適切な更新を図るため、再造林の推進及び植栽に必要な優良苗木の確保に努めるほか、緑化思想の普及啓発のため森林環境教育を行う県民の森等を管理運営し、県民が協働して森林を守り育てる意識を醸成する。</p> <p>(主な実施内容: 間伐や再造林等森林整備の計画的な推進、優良苗木の需給調整 など)</p>
------	--

事業 コスト	区分(単位:千円)				指標及びその達成状況						
	前年度繰越	29年度	30年度	元補正後	No	成果指標	29年度末	30年度末	令和元年度		
									目標値	成果	達成状況
予算額	前年度繰越	1,710,145	1,897,110	2,017,204							
	当初予算	4,548,207	4,179,151	4,186,889							
	補正予算	37,698	247,981	527,419							
	合計(A)	6,296,050	6,324,242	6,731,512	①	間伐面積(ha)	9,029ha	8,854ha	9,100ha		
Aの 財源	一般財源	1,366,372	1,413,590	1,716,127	②	再造林面積(ha)	-	191ha	300ha		
	県債	0	0	0	③	林業用苗木需給量(本数)	101万本	92万本	105万本		
	国庫支出金	3,619,309	3,690,498	3,643,235	④	森林・林業への理解の役立ち度(アンケート)	96%	85%	90%		
	その他	1,310,369	1,220,154	1,372,150							
決算額(B)	4,138,330	1,220,154									
概算 人件 費	職員数(人)	20.10	20.10	20.10							
	概算人件費(C)	162,850	162,850	162,850							
概算事業費(B(A)+C)	4,301,180	6,487,092	6,894,362								

成果指標 設定理由	
--------------	--

補正により取り組む 事業内容	<p>2月補正【国補正対応分】</p> <ul style="list-style-type: none"> 信州の森林づくり事業 <p>国補正事業を活用し、台風19号により被災した森林において、被害木の処理等の緊急的な森林整備を実施するとともに、これらの災害の教訓から事前防災・減災のため、国土保全上重要な河川流域における森林整備を実施する。また、木材製品の国際競争力強化のため、間伐等の森林整備を実施し、間伐材の生産・利用を推進する。</p>
-------------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	令和元年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	令和元年度		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
1	信州の森林づくり事業	森林の有する県土の保全、水源の涵養等の多面的機能の維持・増進を図るため、適切な森林整備(間伐等)を計画的に実施する。防災・減災のための間伐等及び間伐材の有効利用のための搬出間伐等の森林整備を実施する。	13.10	2,494,726	527,419	3,022,145
2	みんなで支える里山整備事業	防災・減災及び多面的な森林資源の利活用を図るため、里山林等で地域ぐるみの整備を推進する。	3.30	286,550	0	286,550
3	低コスト造林一貫作業システム導入促進モデル事業	主伐から再造林(植栽)までの作業を一貫して行うことにより、造林経費の低コスト化を図る一貫作業システムの普及促進を図るため、収集したデータを元にパンフレットの作成及び研修会を開催する。	0.30	398	0	398
4	林業用優良苗木生産指導事業	林業用優良苗木の安定生産・供給のため、優良種子の確保、指定採取源からの種子採取、優良苗木の生産指導、需給調整を行う。	2.30	17,726	0	17,726

No	細事業名	令和元年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	令和元年度		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
5	林業公社貸付金	「経営改革プラン」に基づく経営改革推進のため、分取林事業の見直しを進め、必要な経費の一部の貸し付けを行う。	0.20	1,360,832	0	1,360,832
6	森林整備合理化計画推進事業	「経営改革プラン」に基づく経営改革推進のため、公社が借り受ける有利子資金に対して国の規定に基づき、一定の利子助成を行う。	0.20	11,052	0	11,052
7	地球温暖化防止吸収源対策推進事業	民間企業等のCSR活動を「見える化」するため、「森林の里親促進事業」で間伐等を実施した森林のCO2吸収量を県が評価・認証する。	0.10	375	0	375
8	緑化推進事業	健全な森林を維持し、緑豊かな郷土とするため、一般県民参加のもとで植樹活動を実施し、緑化の重要性についての啓発を行う。	0.20	2,310	0	2,310
9	県民の森管理事業	県民と森林のふれあいの場の提供及び森林の多面的機能に対する理解促進のため、県下2箇所(2箇所)の県民の森を管理運営する。	0.20	2,893	0	2,893
10	戸隠森林植物園・森林学習館管理事業	森林体験や森林学習を通じて、森林・林業に対する理解を深めるため、施設の管理運営とイベント開催等の事業を行う。	0.10	9,542	0	9,542
11	グレースの森創生事業	寄附金を活用して、山仕事に意欲のある1ターン・Uターン者など多様な担い手の参加のもとで「記念林」となる森林整備を行う。	0.10	485	0	485
合計			20.10	4,186,889	527,419	4,714,308

事業改善シート附表

事業番号 10 04 04	事業名	信州の豊かな森林づくり推進事業				部局	林務部		課・室	森林づくり推進課			県民協働事業改善		備考 (H30事業 番号)
		細事業 No	細事業名	項目	実施 方法		令和元年度 実施内容	令和元年度 実施内容(実績)		元年度 実施 状況	29年度	30年度	令和元年度		
当初 (千円)	当初 (千円)					要求 (千円)			当初 (千円)		補正 (千円)	決算 (千円)			
1	信州の森林づくり事業	公共事業・県単事業	補助金	森林の有する県土の保全、水源の涵養等の多面的機能の維持・増進を図るため、適切かつ計画的な森林整備(間伐等)を支援する。 防災・減災のための間伐等及び間伐材の有効利用のための搬出間伐等の森林整備を実施する。			2,630,396	2,502,357	3,370,201	2,494,726	527,419				
2	みんなで支える里山整備事業	防災減災のための森林整備・県民協働による里山整備	補助金	防災・減災及び多面的な森林資源の利活用を図るため、里山林等における地域ぐるみの整備を支援する。			684,020	442,754	336,380	286,550	0				
3	低コスト造林一貫作業システム導入促進モデル事業	一貫作業システムの普及に必要なデータ収集委託	委託	県下5か所の民有林で、主伐から再造林までの施業を低コストで一貫して行い、普及・定着を図るためのデータ収集を行う。			4,998	4,998	0	0	0				
3	低コスト造林一貫作業システム導入促進モデル事業	一貫作業システムの普及に必要な資料の作成及び研修会の開催に要する経費	直接	収集したデータを元に、主伐から再造林まで一貫して行う低コスト造林の普及・定着を図るためのパンフレットの作成及び研修会を開催する。			0	0	480	398	0				
4	林業用優良苗木生産指導事業	種子採取事業・スギミニチュア採種園造成事業・カラマツ採種園整備事業	委託	林業用優良苗木の安定生産・供給のため、優良種子を確保するとともに、需用増が見込まれるスギの採種園の造成とカラマツの採種園の整備を行う。			4,859	5,269	6,328	6,328	0				
4	林業用優良苗木生産指導事業	林木品種改良事業・スギミニチュア採種園造成事業・カラマツ採取園整備事業	直接	林業用優良苗木の安定生産・供給のため、採種園造成のための母樹の購入や、既存採取園の母樹の管理・更新及び特定母樹の導入等を行う。			4,114	4,157	6,498	6,498	0				
4	林業用優良苗木生産指導事業	林業種苗生産対策事業・コンテナ苗生産基盤事業	補助金	林業用優良苗木の安定生産・供給のため、種苗表示検査や低コスト苗木の生産基盤整備を支援する。			4,955	4,900	4,900	4,900	0				
5	林業公社貸付金	林業公社貸付金	貸付金	「経営改革プラン」に基づく経営改革推進のため、分収林事業の見直しを進め、必要な経費の一部の貸し付けを行う。			1,182,695	1,187,875	1,363,376	1,360,832	0				
6	森林整備合理化計画推進事業	森林整備合理化計画推進事業	補助金	「経営改革プラン」に基づく経営改革推進のため、公社が借り受ける有利子資金に対して国の規定に基き、一定の利子助成を行う。			11,597	11,375	11,052	11,052	0				
7	地球温暖化防止吸収源対策推進事業	長野県の森林CO2吸収評価審査委員会の開催に要する経費	直接	民間企業等のCSR活動を「見える化」するため、「森林の里親促進事業」で間伐等を実施した森林のCO2吸収量を県が評価・認証する。			471	471	375	375	0				
8	緑化推進事業	ふるさとの森林づくり県民の集い推進事業	直接	ふるさとの森づくり県民の集い(県植樹祭)を開催する			1,293	1,280	1,280	1,280	0				
8	緑化推進事業	温暖化対策協働活動推進事業	補助金	市町村等による植樹・育樹活動の支援(補助金交付先はふるさとの森づくり県民の集い地区実行委員会)を行う			1,004	960	960	960	0				
8	緑化推進事業	日本さくらの会負担金	負担金	公益財団法人日本さくらの会の賛助会員会費を負担する			70	70	70	70	0				
9	県民の森管理事業	県民の森管理事業	直接	県民と森林のふれあいの場の提供及び森林の多面的機能に対する理解促進のため、県下2箇所の県民の森を管理運営する。			2,893	4,688	2,893	2,893	0				
10	戸隠森林植物園・森林学習館管理事業	森のまなびや活用促進、機器更新等	直接	戸隠森林植物園・森林学習館(長野市)の活用促進のためのイベントを年1回開催する			1,985	429	1,949	1,949	0				
10	戸隠森林植物園・森林学習館管理事業	植物園・森林学習館管理業務委託	委託	戸隠森林植物園・森林学習館の維持管理を長野市へ委託する。			7,782	7,568	7,593	7,593	0				
11	グレースの森創生事業	グレースの森創生事業	補助金	寄附金を活用して、山仕事に意欲のあるIターン・Uターン者など多様な担い手の参加のもとで「記念林」となる森林整備を行う。			485	0	485	485	0				
	信州森の小径整備事業	森林フィールド整備	交付金	-			4,950	0	0	0	0				
合 計							4,548,567	4,179,151	5,114,820	4,186,889	527,419	0			

□当初要求 □当初予算案
■補正予算案 □点検